

2026年 3月 19日

各 位

会 社 名 高千穂交易株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 井出 尊信
(コード番号 2676 東証プライム市場)
問 合 せ 先 コーポレートマネジメント本部長 岩本 昌也
(TEL 03-3355-1111)

通期業績予想及び期末配当予想の修正ならびに特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、特別損失を計上する見通しとなったため、本日開催の取締役会において、2025年5月13日に公表しました2026年3月期(2025年4月1日～2026年3月31日)の通期連結業績予想及び期末配当予想を修正することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2026年3月期通期連結業績予想数値の修正(2025年4月1日～2026年3月31日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する当期純 利益 | 1株当たり当 期純利益 |
|-------------------------|--------|-------|--------|-------------------------|----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想(A) | 30,000 | 2,200 | 2,100 | 1,500 | 80.44 |
| 今回修正予想(B) | 30,000 | 2,200 | 2,400 | 1,400 | 75.05 |
| 増減額(B-A) | — | — | +300 | △100 | |
| 増減率(%) | — | — | +14.3% | △6.7 | |
| (ご参考)前期実績 (2025年3月期) | 28,098 | 2,079 | 2,004 | 1,458 | 79.10 |

※2025年6月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割しています

※今回修正予想(B)1株当たり当期純利益は、普通株式の期中平均株式数(自己株式控除後)を見積もって算定しています。

2. 業績予想修正の理由

(1) 経常利益について

為替相場が円安基調で推移していることから、為替差益を計上する見込みとなっていることに加え、当社が出資するベンチャーキャピタルファンドにおいて、投資先のEXITに伴う売却益が計上されたことから、経常利益は前回予想を大幅に上回る見通しです。

なお、為替差益につきましては、2026年3月31日の為替レートにより大きく変動する可能性があるため、今後の為替動向によっては業績予想に影響を及ぼす可能性があります。

(2) 特別損失の計上について

当社が保有する投資有価証券につきまして、投資先の業績悪化に伴い、取得価額と比較して実質価額が

著しく下落した状況となっております。このような状況を踏まえ、当社では当該投資有価証券の回復可能性について慎重に検討した結果、当該投資有価証券の全額について評価損を計上することとし、2026年3月期において、投資有価証券評価損 337 百万円を特別損失として計上する見込みであります。

なお、当該投資先の業績悪化の原因及び状況の詳細につきましては、引き続き調査を行っており、外部専門家とも協議の上、適切に対応してまいります。

3. 期末配当予想の修正について

(1) 配当予想の修正内容

| | 1株あたり配当金(円) | | |
|----------------|-------------|-------|-------|
| | 第2四半期末 | 期末 | 合計 |
| 前回発表予想 | 34.5 | 46.0 | 80.5 |
| 今回修正予想 | — | 40.5 | 75.0 |
| 当期実績 | 34.5 | | |
| 前期実績(2025年3月期) | 58.0 | 102.0 | 160.0 |

※2025年6月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割しています。2025年3月期については、当該株式分割前の実績の配当金の額を記載しております。

(2) 修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要課題と位置づけておりますが、上記のとおり特別損失を計上すること等により、親会社株主に帰属する当期純利益が前回予想を下回る見込みとなったことから、配当予想を修正することといたしました。

なお、当社は2025年3月21日に開示した中期経営計画 2025-2027の資本政策において、2026年3月期は配当性向 100%を継続し、2027年3月期以降は累進配当制を採用する方針としております。

本開示において公表する配当予想は、現時点での業績予想に基づき算定したものであり、2026年5月12日に予定している決算発表時において、確定した当期純利益を基に配当性向 100%で再算定した金額を、最終的な配当額として決定する予定です。

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

株主の皆様には、深くお詫び申し上げますとともに、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以上